

# stories



広報かわねほんちょう



万感の思いを胸に  
今、旅立ちの時を迎えます—

Zoom up 【新成人からのメッセージ】

# Message

Proud!  
東日本大震災の復興を支援しよう  
Japan

2012

# 2

No.76



10 受付で再会を喜ぶ新成人。会場の至るところでそんな光景が見られた11友人同士で受付する新成人たち。自分の名前を見つけてうれしそう。受付係をはじめ、さまざまな場所で本川根中と中川根中の生徒が活躍してくれた



1 佐藤町長から新成人に記念品が贈られる。受領者は山本亮太さん2 3 4 式典が始まる前の文化会館駐車場では、久々の再会に懐かしそうな声が上がっていた。



### 決意と自覚を胸に 新たなステージへ旅立ち

晴天に恵まれた1月8日。新成人の門出を祝う平成24年新成人式は文化会館で挙行された。藤森敦生生涯学習課長が新成人89人の名前を読み上げると、一人一人が立ち上がって一礼し、その様子がスクリーンで上映されると会場から歓声が上がった。佐藤公敏町長は新成人に向

かって「皆さんはこれから、自らの行動に責任や義務を負う立場となります。地域に対してどのような役割を果たすことができるか、しっかりと考えられる人になってください」と祝いのメッセージを送った。

主張を述べた長嶋歩さんと森下信弘さん。堂々とした姿で仲間や両親らに向かって感謝と決意を述べた。式典の最後、謝辞を述べた鳥居史哉さんは、新成人全員を代表して力強く感謝の言葉を述べ、深々と頭を下げた。この後、中川根中鈴木ほのかさんと小中学校時代の恩師から祝いのメッセージが送られると、新成人の間から感激する声が上がった。

本町の今年の新成人は男性49人、女性40人。それぞれが決意と自覚を胸に秘め、新たなステージへと旅立った。

### 大人として、責任ある一歩を踏み出します

鳥居史哉さん(瀬平)

**本**日、晴れて成人の日を迎えることができたのは、家族、友人、恩師をはじめ、今まで支えてくださった多くの人のおかげであると改めて感じています。  
**昨**年3月11日に発生した東日本大震災。この日は私の19回目の誕生日でした。日本で、世界で、人々が絆を感じ、人の思いやりを改めて考えさせられる1年でした。先日震災関連の番組で、東北の人が「私たちの東北を被災地ではなく、これからは『復興地』と呼んでください」と話していたのが強く印象に残っています。  
**今**日から私たちは、大人として、責任ある一歩を踏み出します。未知の世界に対する不安は大きく、大きな壁にぶつかることも、くじけそうになることもあるかもしれませんが、そんな時は、この町で育ち、学んだことを思い出し、力強く生きていこうと思っています。



今年の県内新成人は3万7,238人。前年より176人の増。4年ぶりの増加に転じたが、来年は再び減少する見通し。新成人数が最も多いのは浜松市の7,739人、最も少ないのは松崎町の52人となっている。

Zoom up 【新成人からのメッセージ】

# Message

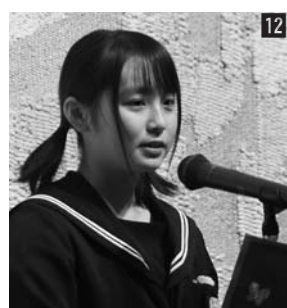
晴れの門出を迎えた89人の新成人(式出席73人)。この町で生まれ、この町で育った若者たちが晴れて旅立ちを迎える時。新たな一歩を踏み出す新成人たちが送る「笑顔」というメッセージ



5 受付に向かう新成人たち。懐かしさに話も尽きない様子6 7 あでやかな着物に身を包んだ女性たち。会場内にたくさんの笑顔の花が咲く8 9 恩師から送られる温かなメッセージに自然と笑顔もほころぶ



12 「夢に向かって進む新成人の皆さんは、私たちのあこがれです」と祝いの言葉を述べる中川根中の鈴木ほのかさん13 式の最後には赤石太鼓の経験者がステージに上がり、保存会メンバーとともに迫力のパチさばきを披露。会場中に太鼓の音が鳴り響き、大きな歓声に沸いた



さまざまな分野で厳しい状況が続いていますが、それでも次の世代にタスキをつないでいかないとなりません。地域の課題は地域で解決する時代。風土に根ざした産業、生活、文化をつくっていくのがこれからのまちづくりです。皆さんの柔軟な発想と行動力に期待しています。佐藤公敏



# 長嶋歩さん

Nagashima Ayumi (接唄)

## 高齢者リハビリについて学び、将来この町のため貢献したい 長嶋歩

川根を離れてもうすぐ2年。私は今、理学療法士になるため大学で勉強しています。2年になった今、専門的な科目が増え、興味深い反面、難しい内容に戸惑うことも増えました。また部活動では部員をまとめたり、一人暮らしで慣れないことも多かったです。忙しい日々を送っています。

そんな生活の中で、助け合うことや人とのつながりの大切さを改めて感じています。一人暮らしを始めたばかりの頃は、見知らぬ土地で大きな孤独を感じていました。部屋には自分以外に人の声はなく、一言も言葉を発しない日もありました。今までの生活では考えられないことでした。

家にはいつも家族がいて、外を歩けば笑いかけてくれる町の人がいる。そんな川根本町をとっても懐かしく思っています。今までは、人の温かさを意識したことはありませんでしたが、古里を離れてみて、とても痛感させられました。この地域の素晴らしさは「人々がとても温かいこと」。

今思えば、子どもの頃から多くの人に見守られながら育ってきたように思います。他人との接し方、人に対する優しさは、この町の人たちから学びました。そのおかげで今は多くの友人ができ、日々の生活や勉強で支え合いながら楽しく毎日を送ることができています。

**講義**では人の身体構造や運動のほかに、生活環境についても学んでいます。患者さんが元の生活に戻るためには、家族や日頃の生活の環境が大きく影響するからです。そういった面から川根本町を考えたとき、少し不安が生まれました。今この町は超高齢化社会を迎え、高齢者だけの世帯も増えました。介護は精神的にも肉体的にも負担がかかるものです。この町にとって大きな課題だと思います。だから私は今、大学で高齢者リハビリについて学び、将来、この町のために貢献できたらと思っています。

まだまだ自立できたと胸を張って言うことはできません。2年後、大学を卒業し、社会に出てからが本当の自立です。いつ戻ってこられるかわかりませんが、古里川根本町をいとも思い、これからも成長していきたいと思っています。

# この町の素晴らしさは「人々の温かさ」です。

新成人89人を代表してステージに上がった2人は、見守る仲間たちや保護者らに向かって、しっかりと前を見つめ、力強く決意を語った。

## 英語教員として、この町で子どもを育てる一員になりたい 森下信弘

**私**は今、静岡市の常葉学園大学で小学校の頃から学んでいる英語の勉強を続けています。大学では高校までとは違い、より専門的な英語の内面的な部分を学んでいます。将来、英語の教員を目指している私にとって、これらをマスターするのは大変なことです。ありますが、でも新しいことを学ぶ毎日、とても充実しています。

私の目標は、英語の教員免許をとり、英語の教員としてまた川根本町に戻ってくることです。そしてこの町で、子どもを育てていく一員になりたいと思っています。

私は昨年4月から教職課程の履修が認められ、将来教員になるための第一歩を踏み出すことができました。しかしこれは、まだ最初の一步。大学を卒業しても教員になることを保証されたわけではありません。その先に待ち受ける教員採用試験を目指すため、英語の勉強だけではなく、子どもの成長に応じた指導法や学校教育に関する法律などを学び、ボランティア活動、介護体験などさまざまな経験を積み重ねながら教員を目指していきたいと思っています。

何より大切なのは「現場で子どもたちを指導していきたい」、教育に携わっていききたい」という自分自身の使命感。中学の頃から、この目標は変わらず持ち続けています。

大学では、意識の変化や新しい発見に何度も出会いました。残り半分となった大学生活。これからどんな出会いが待ち受けているか今から楽しみです。

いつも精神的、経済的に支えてくれる家族、一緒に勉強や部活などを頑張ってきた仲間、そして私に英語を学ぶ楽しさを教えてくれた恩師に「ありがとう」の言葉を送ります。これからも待ち受けているであろう試験に立ち向かい、壁を乗り越え、自分の目標へと向かっていきます。

# 森下信弘さん

Morishita Nobuhiro (久野脇)



**自分**はなぜ、この険しい道を選んでなのか。この道はこれで正しいのか。時々考えます。そのたびに私は、今しかできないことを精いっぱいやり抜くことが、これからの自分の人生を「納得できるもの」にしていくため最も大切なことだという答えにたどり着きます。



住民アンケートの結果はどのように生かされるのか。

# 情報通信基盤整備事業 一問一答に見る「ゆくえ」

this month  
HighLight  
1  
今月の注目

大勢の報道陣が詰めかける中、住民有志の会が町選挙管理委員会に提出した町長の解職と町議会の解散を求める署名簿。情報通信基盤整備事業を巡り、町が揺れています。現状について一問一答で答えます。

## 情報通信基盤整備は必要か

人口が少なく、高齢化率も高い本町の将来にとって、本事業を欠かすことはできないという考えは変わりません。民間事業者参入が期待できない中、生活向上や行政サービス向上を図るためには、町が事業主体となって整備する以外に方法はないと考えてきました。

合併初期から、町の一体化を進めたり、生活の格差をなくすためにも必要不可欠であり、行政の責任でもあると考えてきたわけです。

## 整備されないと、将来町はどうなっていくか

今後、現在のよう状況が続けば、国が情報通信技術の活用によって、特に進めようとしている「電子政府・電子自治体分野」「医療・健康分野」「教

キーワードは「情報共有」  
確かな情報入手提供、共有し、  
その上で議論に入りたい



育・人財分野」での格差は確実に広がるものと考えています。国策「光の道構想」の推進に

より、2015年頃を目標として超高速ブロードバンド基盤の整備が全国的に進められています。できる限り早い時期に、再度、町民の皆さんも納得できる計画を立てたいと考えています。

## 最低限どのレベルが必要か

国の方針では、教育や医療分野に必要とされる通信速度は「30Mbps以上」とされています。町が考えなければならぬ条件も、これと同等のもので。

今の状況では、この条件をクリアする整備が可能であるかは検討が必要です。

しかし、将来この町が取り残されることなく発展していくためには、町全域でこうした条件での環境整備は必要だと考えています。

## 無線で整備するとうり選択は

無線方式での整備は、いずれも民間の通信事業者のサービスの提供を受けなければならないこととなります。「採算性の確保」を大前提とする民間サービスで、少人数の集落までカバーしてもらえるのか協議していく必要があります。

そう遠くない将来、この町の一部のエリアも、無線方式で整備されていくと予想されています。それによって、さらに町内の格差は広がってしまいます。また、携帯電話へのメール送信などで町からのお知らせを皆さんに届けることはできませんが、高齢者などにとっては、機器の取り扱いがより難しくなってしまう可能性があります。

## 今後の計画の進め方は

計画の検討を進める前に、まず、NTTの光化の見通しやその他通信事業者のサービス提供について、確かな情報入手し、皆さんと共有する必要があります。情報共有は何にも優先されるべき事項です。

情報を共有した上で、本町にはどんな基盤が必要なのか、皆さんが求めるものは何かといった議論に入りたいと思います。

皆さんの意見を聞き、皆さんとともに進めていくのがまちづくり。

# まちづくりの主役は町民 総合計画 町民ワークショップが終了

これまで約5カ月間にわたって議論を重ねた総合計画町民ワークショップ。11月24日に最後のワークショップが開かれ6つの分野に分かれた各グループごと、意見をまとめました。

this month  
HighLight  
2  
今月の注目

総合計画町民ワークショップ第6回は11月24日に開かれました。7月から始まったワークショップもいよいよ最終回。この日は、第5回に続いて総合計画前期基本計画に掲載されている「町民の取り組み」について議論を交わしました。町民の生の声を拾い上げるワークショップとは、どんな取り組みだったのか。これまでの流れを振り返ります。

## 【これまでの流れ】

第1回、初めて顔を合わせた参加者たちは、総合計画の見直し・後期基本計画策定などの説明を事務局から受けたあと、議題である「自分たちが町のためになっていること」について6つのグループに分かれて話し合いました。

「町内で買い物をするよう心がけている」「町外の知人を招いて観光案内する」「川根茶を東北や関東の友達に送っている」「地域の人との関わりを大切にしている」などの意見が出され、第3回以降の議題「町民の取り組み」のための資料としました。

第2回では「理想的なまちの姿」について検討しました。「自然豊かなまち」「安心して生活できるまち」「希望があふれるまち」「観光が盛んなまち」「交

通網が発達したまち」「食べ物がおいしいまち」「教育が充実したまち」「便利でワンパクなまち」「稼げるまち」「子育てバンザイのまち」「住民参加のまち」などの意見が出されました。

3回以降は「町民の取り組み」について話し合いました。「自分たちが町のためにしていること」として第1回でまとめた意見を参考に、理想のまちづくりを進めるためには「私たちがどのようなことに取り組んだらいいのか」といった内容について議論を交わしました。

前期基本計画に掲載されている「町民の取り組み」に追加・変更を加え、6グループ全てが意見をまとめあげることができました。

## 【まちづくりの今後】

「まちづくり」は行政や議会だけで推進していくものではありません。主役はあくまで町民の皆さんです。皆さんの意見を聞き、皆さんとともに進めていくのがまちづくりのあるべき姿だと考えます。

今後、町民ワークショップの意見は、総合計画策定庁内検討委員会および総合計画審議会ですらに検討を重ね、最終的には3月に策定される新しい総合計画に反映されます。

## 春まき (4月中)


### ●栽培のスケジュール

4月までに	抜根、整地
4月中旬	耕うん、播種、播種後再耕うんまたは散水
6月上旬	除草

### ●栽培に必要な費用 (10アール当たり)

種苗代	1,480円～2,470円
種ガス代	1,640円～2,730円 ※おがくずでも可 (種が面積に対して少量のため、種と混ぜて撒く)
耕うん代	7,000円～9,400円 (トラクター作業を農林業センターに委託した場合)
除草代	25,700円～38,500円 (シルバー人材センターに2人を2～3日依頼した場合)

### ●栽培に適した作物例



**てまいらず** (イネ科・大麦)

播種量 3～5 畝  
 価格 470円 (1 畝当たり)  
 特徴 乾燥防止、雑草抑制

## 秋まき (9月中旬～10月上旬)


### ●栽培のスケジュール

9月までに	抜根、整地
9月中旬	耕うん、播種、播種後再耕うんまたは散水

### ●栽培に必要な費用 (10アール当たり)

種苗代	7,250円～10,870円
種ガス代	1,100円～1,640円 ※おがくずでも可 (種が面積に対して少量のため、種と混ぜて撒く)
耕うん代	7,000円～9,400円 (トラクター作業を農林業センターに委託した場合)
除草代	25,700円～38,500円 (シルバー人材センターに2人を2～3日依頼した場合)

### ●栽培に適した作物例



**ナギナタカヤ** (イネ科)

播種量 2～3 畝  
 価格 3,450円 (1 畝当たり)  
 特徴 敷草代替、雑草抑制

## 茶園を美しく保つため、できることがあります 耕作放棄地解消の第一歩を踏み出してください

茶業を続けたくても続けられないという農家が増えています。この川根茶産地を守っていくため、継続困難な茶園に今後どう対応していくか。その課題解決に向けて農林業センターでは現在、環境保全作物の栽培試験を実施しています。春まき品種をセンター内の圃場で栽培試験し、現在は、秋まき品種について経過を観察しています。秋まき品種の経過を見るとナギナタカヤ(下の写真参照)が非常に良好ですね。ナギナタカヤは単価が高めですが、自ら種を落としてどんどん発育していくため、植えたあとの費用はそれほどかからないのでお勧めできます。茶園の管理が困難になっている農家の人は、耕作を放棄してしまう前に、農林業センターの試験圃場まで見学に来てください。茶園を美しく保つため、皆さんにその一歩を踏み出して欲しいと思います。



農林業センター 花房則告 場長

### ●試験栽培の結果



23年6月18日に茶園の抜根作業・小林正さん(梅高)



9月22日にナギナタカヤを植えた半年後(12月5日)の同畑

**深刻化する耕作放棄問題**

人の手が入らず、次第に荒れていく茶園。今、全国規模で農地の荒廃が進み、深刻な問題となっている。過疎化や農業者の高齢化、若者の農業離れ、地域のつながりの希薄化などによって、農地などを管理する手が不足しているのだ。

本町として例外ではない。全国に誇る川根茶をはじめとしたさまざまな農業が営まれていた本町だが、近年では、遊休農地、耕作放棄茶園の拡大が進みつつある。全国の事例と同様、農業者の高齢化や過疎化、人口の流出などによる「農業離れ」が急速に進んでいるためだ。

農地は、言い換えれば「大切な地域資源」。適切に管理され

てこそ、品質の高い、安心・安全な農作物は生産できる。また、手入れが行き届いた農地は見た目も美しく、豊かな里山の景観を創り出す重要な要素にもなっている。

**川根茶産地の未来を守る  
新たな取り組みが始まる**

川根茶産地を将来にわたって守っていくため、増え続ける耕作放棄茶園にどう対応していくか。そんな大きな課題に立ち向かうため、本年度、農林業センターでは栽培の継続が困難な茶園について、できるだけ手間と経費をかけず、いつでも耕作再開ができる農地として保存するよう、また見た目の美しさを保つよう「環境保全作物(緑肥作物)」の栽培試験に取り組んだ。

4月から麦類を中心とした春まき品種の栽培試験を実施し、現在は秋まき品種の栽培試験を実施。その経過を見守っている。それと平行して、小林正さん(梅高)にご協力いただき、民間の畑での秋まき品種の栽培試験も実施している。

試験の結果、いつ、どの作物を、どのように栽培し、管理したら最も効果的か、栽培にかかる費用なども含め検証中だ。

農林業センターでは、環境保全作物を試験栽培した畑を、常時公開。見学を受け付けている。場長の花房さんは「どこかへ出かけるついでにでも、ぶらり立ち寄ってもらえたら。そして皆さんの目で、環境保全作物の有効性について確かめてほしい」と話している。

耕作放棄地を解消するための  
「環境保全作物」への植え替えのススメ

【問】  
農林業センター  
☎(56)0506

# 川根茶産地の未来を守る

# 確定申告

平成23年分所得税確定申告と、24年度住民税申告の時期になりました。会場をご確認のうえ、忘れずに申告してください。

昨年度から大きく変わった点がありますのでご注意ください。

ここにも、一つの物語。広報かわねほんちょう

昨年度から変わった点は次のとおりです

## 扶養控除の見直し

### ①年少扶養親族に対する扶養控除の見直しなど

■年少扶養親族（扶養親族のうち16歳未満・平成8年1月2日以降に生まれた人）の税額控除が廃止されました。

※住民税の判定などに必要なため、申告書の「住民税に関する事項」欄に対象者を記入してください。

②今まで特定扶養親族とされていた人のうち16歳以上19歳未満（平成5年1月2日から平成8年1月1日までに生まれた人）は控除対象扶養控除となり、控除額は38万円になります。

③特定扶養親族の対象範囲が年齢19歳以上23歳未満（昭和64年1月2日から平成5年1月1日までに生まれた人）になりました。控除額は63万円です。

### ●扶養親族控除

区分	年齢要件	控除額
年少扶養親族	16歳未満	0円
一般控除対象扶養親族	16～18歳	380,000円
特定扶養親族	19～22歳	630,000円
一般控除対象扶養親族	23～69歳	380,000円
老人扶養親族(同居以外)	70歳以上	480,000円
老人扶養親族(同居老親など)		580,000円

### ●障害者控除

区分	控除額	
	本人	控除対象配偶者または扶養親族
障害者	270,000円	
特別障害者	400,000円	
同居特別障害者	—	750,000円

### ②同居特別障害者の控除方法の変更

①の改正に併せて、同居特別障害者は、障害者控除で控除されるようになりました。

### 年金所得者申告手続き簡素化

平成23年中の公的年金などの収入金額が400万円以下かつ、それ以外の所得金額が20万円以下の場合には、確定申告書の提出は必要なくなりました。※この場合でも、所得税の還付を受けるための申告書を提出す

### そのほかの事項

所得税の申告が必要となる人は▼個人事業者や農業・不動産所得のある人、土地・建物を買った人などで所得税が発生する人▼サラリーマンで給与の年収が2千万円を超える人や給与以外アルバイト収入・農業所得などの合計金額が20万円を超える人です。

作成した申告書は、島田税務署に郵送してください。身近にインターネットができる人がいれば、国税庁ホームページの「申告書作成コーナー」から作成するのが簡単便利です。医療費控除や住宅ローン控除を受ける人など、還付金を早く受け取ることができず。

### 出張納税相談

2月23日 午前10～12時、午後1～3時30分 開発センター

### 日曜納税相談

山村開発センター 2月19日 総合支所 2月26日

※相談には、島田税務署が対応します。小規模事業者の皆さん、消費税の申告をする人は、この出張相談日にお越しください。

### 持ち物

税務署や役場から送られてきた申告書、収支内訳書、印鑑、ボールペン、還付の場合は振込先口座の分かるもの、給与の源泉徴収票・公的年金の源泉徴収票

### ◎医療費控除を受ける人は…

必ず申告前に人別・病院別に仕分け、合計金額を計算すること。医療費明細書に記入してあれば短時間で終了できます。

### ◎住宅取得控除を受ける人は…

住民票の写し、契約書、借入金年末残高証明書、登記事項証明書など

### ◎譲渡・山林所得のある人は…

契約書など譲渡内容や入金の日が分かるもの

### ◎その他の所得がある人は…

支払い明細書や契約書など所得の内容や入金の日が分かるもの

## 地区巡回相談日程 2月16日木→3月15日木

実施日	会場	対象地区	実施日	会場	対象地区
2月16日木	山村開発センター	田野口	3月1日木	徳山コミュニティ防災センター	元藤川5-21班
2月17日金		久野脇	3月2日金	山村開発センター	水川
2月20日月		八中、瀬平、下長尾	3月5日月	下泉高齢者コミュニティセンター	下泉、壱町河内
2月21日火		久保尾	3月6日火		地名
2月22日水		上長尾、高郷1-5班	3月7日水		青部、崎平
2月23日木		高郷6-12班、梅高	3月8日木	総合支所2階	小長井、小幡、洗富、坂京、平栗
2月24日金	奥泉地区集会所	3月9日金	千頭東、千頭西、寺馬		
2月27日月	徳山コミュニティ防災センター	徳山1-20班	3月12日月		上岸、前山、田代、柳三
2月28日火		徳山21-33班、元藤川1-4班	3月13日火	桑野山、沢間、土本、細尾、小山	
			3月14日水	山村開発センター 総合支所2階	全地区対象
			3月15日木	山村開発センター	全地区対象

※期間中の相談時間は、全会場とも 午前9時から12時、午後1時から3時受付分まで。

## 生活に溶け込む「税の大切さ」

本年度の「中学生の税に関する作文」には全国から56万1,537通の作品が寄せられ大村知里さんの作文が名古屋国税局長賞を受賞しました

全国納税貯蓄組合連合会が主催する中学生対象の「税についての作文」。本年度、大村知里さんの作文が名古屋国税局長賞を受賞。その表彰状伝達式が11月30日、本川根中学校校長室で開かれました。

式に先立ち、島田税務署管内納税貯蓄組合連合会池谷俊昭会長が「大村さんの作品は島田税務署管内の審査をトップで、静岡県内の審査を3位で通過しました。全国56万を越える作品の中から選ばれた今回の受賞。本当にすごい快挙です」と述べました。その後、表彰状と記念品が島田税務署黒川哲丹署長から大村さんに手渡され、その場にいた全員が拍手で祝いました。

今回受賞した作文のタイトルは「町民のやさしさに支えられる福祉タクシー」。町が運営している外出支援車両について、自分で調べたり、人から教わったりしたことに基づいて書かれています。

税金は生活のあらゆる面に役立てられていることを知り「自分も大人になったら税金はどうやったら有効に活用できるか」を考えるため、今から税の仕組みを学んでいきたい」と作文はまとめられています。表彰状を受け取った知里さんは「こんなに立派な賞をもらえるとは思っていませんでしたから驚いているけれど、すごくうれしです」と照れ笑いを見せました。



大村知里さん(本川根中2年)

このまちのひと

## 進学費用などを町がサポート 町育英奨学生希望者を募集します

「進学費用が気になって希望の進路はあきらめなきゃ...」。今、学生の皆さんに何より必要としてほしいのは、新しい道にチャレンジする強い意思です。本町では、経済的理由により修学が困難な生徒に対して奨学金を貸与しています。上手に活用して、あなたの進路選択に役立ててください。

### 奨学生の資格

次の条件全てに適合する生徒を対象とします。①保護者が川根本町に居住している者  
②学業・心身ともに優良と認め



られる者  
③学資の支弁が困難と認められる者  
④高等学校、大学またはこれと同等程度の学校に在学・進学するもの

### 奨学生の願出

奨学金貸与を希望する場合は、在学する学校長の推薦を受け、次の書類を提出してください。

- ①奨学生願書
  - ②奨学生推薦調書
  - ③医師の健康診断書
  - ④他の奨学金の給付または貸与を受けている者および受ける予定がある者はその調書
- ※奨学生は、別に定める選考委員会の選考を経て決定します。

**奨学金の額** 月額1万円以内  
**返済期限** 最終学校を卒業後5年以内

**募集締切** 2月29日水

詳細については、教育総務課までお問い合わせください。

## 町営バス（南部路線）がリニューアル。 せせらぎ号が愛らしい風貌に



車体はオレンジ色をしています。低床型を採用し、誰でも乗ることができると評判の新しい車両です。

南部地区を走る町営バス「せせらぎ号」が2月から新しくなります。新車両はバリアフリー対応型の低床ノンステップバス。お子さん、お年寄り、車いすの人も安心です。ぜひご利用ください。

<b>小井平、北分遣所</b> …藤川の茶農家さんたちが営む「茶緑喫茶」で川根茶と楽しいおしゃべり。	<b>徳山駅、同集会所前</b> …町の新名所「徳山のしだれ桜」。花見の時期が楽しみです。	<b>茶茗館入口</b> …「茶茗館」で、いつもとはちょっと違った雰囲気でお茶を味わえます。
--	---	--

沿線には、ほかにもたくさんの魅力がかくれているはず。町営バスに乗って、ゆったりと新たな町の魅力を発見しに出かけませんか。

企画課 ☎(56)2221

## 川根北分遣所に高規格救急車の引き渡し。 住民のさらなる「安心」に一役



町民ギャラリー前で実施された引き渡しでは、消防救急隊員らが新車両の資機材を一つ一つ確認しました。

川根北分遣所に配備する高規格救急車の引き渡しが12月15日、本庁で開かれました。応接室で開かれた式典では佐藤公敏町長が「年間通じて毎日のように出場があると聞いています。皆さんに救われた命は数えきれません。今回配備する高規格救急車を活用して、業務の信頼性を高めてください」と述べました。金谷消防署鈴木署長は「年々救急などの出動回数は増加傾向にあります。今後も住民の安全・安心のため活用していきます」と述べました。このあと町民ギャラリー前に移動し、新車両が分遣所に引き渡されました。

総務課 ☎(56)2220

## 滞納処分で差し押さえた財産を売却します。 インターネット公売を開始

町税務課では本年度から、滞納処分で差し押さえた財産について「インターネット公売」を始めました。公売とは、法に基づき差し押さえた財産を強制的に売却し、その収益を滞納分に充てる処分のことです。

インターネット公売は、ヤフー(株)が運営する官公庁オークションを利用したもので、現在、「酒」「陶器」など6点を出品しています。今後も、税の公平性を保ち、滞納町税の削減を図るため、随時インターネット公売を実施していく予定です。

**処分対象** 高額滞納、長期間滞納など  
**対象財産** 不動産、自動車、宝飾品、美術品、骨とう品など、法で認める差し押さえ可能な財産全て  
納税に関する相談は、税務課徴収室へお電話ください。



写真はインターネット公売に出品した酒、陶器など。入札参加申し込み期間は2月13日～24日、入札期間は3月2日～4日です。いずれも午後1時～11時となっています。

税務課 ☎(56)2223

## 守ろう口内健康。まだの人はお早めに。 忘れてませんか「歯周疾患検診」

本年度の歯周疾患検診対象者でまだ受診されていない人は次の点に注意して早めに受診してください。

**対象者** 40歳（昭和46年4月1日～47年3月31日生）、50歳（昭和36年4月1日～37年3月31日生）、60歳（昭和26年4月1日～27年3月31日生）、70歳（昭和16年4月1日～17年3月31日生）

**期間** 2月28日☎まで ※過ぎると公費助成を受けられません。検診以外の治療などは助成対象外です。

**自己負担金** 40、50、60歳は500円、70歳は100円  
**持ち物** 受診券、自己負担金

### 受診の仕方

- ①歯周疾患検診実施医療機関に予約の電話をする。
- ②受診券を持参し、予約した歯科医院で受診する。
- ③検診結果を受け取り、自己負担金を支払う。

※先に回覧しましたチラシの歯周疾患検診実施医療機関に誤りがありました。（誤）本川根診療所（正）本川根歯科医院 お詫びして訂正いたします。

生活健康課健康室 ☎(56)2222、住民生活室 ☎(58)7070

## 中部電力(株)大井川電力センターから説明受ける 大井川のダムは地震時も「安全」です

**以下説明** ダムは、地表の軟らかい地盤を掘削し、固い岩盤の上に直接建設されています。一般的に固い岩盤での揺れは、地表面と比べて2分の1から3分の1程度といわれていますので、ダム基礎の揺れは一般建物基礎の揺れと比べ小さくなります。またダムの設計は、国が定めた耐震設計基準に基づいて実施されています。この基準によつて建設されたダムは、過去、大きな地震にあっても貯水機能が麻痺するような被害は発生していません。兵庫県南部地震(阪神・

私たちが生活する静岡県では東海地震の発生が心配されています。東日本大震災のような大きな地震が発生した場合、大井川に設置されているダムが決壊することはないのでしょか。総務課地域支援室では「ダムの安全性」について中部電力(株)大井川電力センターから次のような説明を受けたので町民の皆さんに報告します。

淡路大震災)の発生時、震源近くにあった布引ダムや一庫ダムでも大きな被害は発生しませんでした。

中電が管理するダムは、平成14年に中央防災会議が公表した想定東海地震、またその後公表した想定東海・東南海・南海の3連動地震の揺れに対してもダム本体の安全性を確認しています。さらに地震の揺れがあっても放流設備(洪水吐ゲート)を確実に操作できるよう、耐震性を向上させる対策を施しました(平成23年度完了予定)。

一方、ダムの保守管理体制は、1カ月ごと巡視点検を実施。安全性を確認するとともに、震度4以上の地震が観測された場合には、速やかに臨時点検を実施し、結果を国に報告しています。以上のとおり、中部電力はこれまでダムの耐震安全性と保守管理に万全を期していますが、昨年発生した東日本大震災による新たな知見が得られた場合には、適切な対応に努めます。

総務課 ☎(56)2220

# くらしの カレンダー

# 2012 2月

**【代表電話番号】 ☎56-1111**  
**1F** 税務課 ☎56-2223  
 福祉課 ☎56-2224  
 地域包括支援センター ☎56-2225  
 生活健康課 ☎56-2222  
 建設課 ☎56-2227  
 出納室 ☎56-2228  
**2F** 総務課 ☎56-2220  
 企画課 ☎56-2221  
 産業課 ☎56-2226  
**3F** 議会事務局 ☎56-2229

**総合支所ほか**

**【代表電話番号】 ☎59-3111**  
**1F** 商工観光課 ☎58-7077  
 管理室 ☎58-7073  
 住民生活室 ☎58-7070  
 福祉介護室 ☎58-7071  
 産業建設室 ☎58-7076  
 教育総務課 ☎58-2555  
 生涯学習課 ☎58-7080  
 文化会館 ☎59-3106  
 本川根B&G海洋センター ☎59-3332  
 山村開発センター ☎56-2231

**各種相談・お知らせ**

**行政相談**  
 2月8日 ☎ 9:00~11:30 文化会館  
**【問】総務課 ☎(56)2220**  
**社会福祉協議会「よるず行政相談」**  
 2月8日 ☎ 9:00~11:30 文化会館  
**社会福祉協議会「よるず相談」**  
 2月15日 ☎ 9:00~11:30 生活改善センター  
**社会福祉協議会「法律相談」**  
 2月22日 ☎ 10:00~15:00 福祉センター  
**【問】社協本川根事務所 ☎(59)2315 中川根事務所 ☎(56)1872**  
**精神保健福祉総合相談(精神保健、断酒など)**  
 2月14日 ☎ 藤枝市中部健康福祉センター 13:15受付  
 2月22日 ☎ 藤枝市中部健康福祉センター 13:15受付(断酒会)  
 ※要予約 中部健康福祉センター障害福祉課 ☎054(644)9279

日	月	火	水	木	金	土
			1 ヘルシーアップ教室① やまびこ号:D	2 あそびの教室	3 定例健康相談 地区巡回健康相談 やまびこ号:E 子育て:節分	4 B&G:夜休館
5 かなや眼科(島田市) ☎0547-45-0010 B&G:夜休館	6 マタニティスクール やまびこ号:F B&G:休館 文化会館:休館	7 ヘルシーアップ教室②	8 定例乳幼児相談 やまびこ号:A B&G:トレーニング 講習会	9	10 やまびこ号:B	11 坂井医院(島田市) ☎0547-45-2069 B&G:夜休館
12 大下医院 ☎0547-56-0019 B&G:夜休館	13 やまびこ号:C B&G:休館 文化会館:休館	14 静岡厚生病院特定健診・後 期高齢者健診結果説明会 1/18受診者:午後(文化会館) 1/19受診者:午前(開発セ) 三種混合予防接種	15 小児科医健康相談(予約制) ヘルシーアップ教室③ やまびこ号:D 子育て:ふれあいわらべ歌 さゆり幼稚園修了親子登 園 ☎57-2233	16	17 定例健康相談 地区巡回健康相談 やまびこ号:E	18 B&G:夜休館
19 森本外科医院(島田市) ☎0547-46-1181 B&G:休館 文化会館:休館	20 ことばの相談(予約制) やまびこ号:F B&G:休館 文化会館:休館	21 子育て:2、3歳親子 ふれあいデー	22 定例乳幼児相談 おじさんキッチン やまびこ号:A	23 あそびの教室	24 竹の子会 1歳6カ月、3歳児 健康診査 やまびこ号:B	25 B&G:B&Gクラブ、 夜休館
26 鈴木内科医院 ☎0547-58-3100 B&G:夜休館	27 定例健康相談 地区巡回健康相談 B&G:休館 文化会館:休館	28 巡回発達相談 子育て:お楽しみ会・ 誕生会	29 カロリウォッチ教室①	志太榛原地域救急医療センター(内科・小児科)2月診療 <b>診療時間</b> 月曜~木曜日 午後7時30分~10時 金曜~日曜日 午後7時30分~翌日午前7時 ※ただし2月3日☎、10日☎、17日☎、24日☎の午後10時 から翌日午前7時は小児科のみ。 ☎054(644)0099		

健康カレンダーなどは予告なく変更する場合があります。確認してお出かけください。健康カレンダーについては生活健康課 ☎(56)2222

休日当番医 榎原原医師会HP <http://www.haibara-med.or.jp/> 子育て支援施設 ☎(57)2231 休館日:日、月、祝日

**やまびこ号のコース**

**【問】生涯学習課 ☎(58)7080**

コース	地名集会所	西地名	塩郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	高郷住宅			
<b>Aコース</b>	着 9:15 発 9:35	9:40 10:00	10:10 10:25	10:30 10:45	10:50 11:05	11:15 11:35	13:15 13:35	13:45 14:00			
<b>Bコース</b>	着 9:20 発 9:40	尾呂久保 10:00	田野口駅 10:30	上長尾集会所 10:50	八中集会所 11:30	中央小 13:05	高郷NTT 13:30	三共生コン 13:45			
<b>Cコース</b>	着 9:15 発 9:30	瀬平集会所 9:40	三津間集会所 10:00	久野集会所 10:10	平谷 10:40	下長尾集会所 10:55	梅高 11:15	原山 13:30	久保尾 13:55	向井上 14:25	向井 14:45
<b>Dコース</b>	着 9:15 発 9:35	水川 10:00	田代 10:30	上岸集会所 10:35	総合支所 11:05	町文化会館 11:25	本川根小 13:10	徳山防災センター 14:00	正島 14:25		
<b>Eコース</b>	着 9:30 発 9:50	桑野山 10:30	寸又峡上駐車場 10:55	寸又峡公民館 11:15	やまびこ資料館 13:00	奥泉集会所 13:40	小井平 14:25				
<b>Fコース</b>	着 9:15 発 9:30	藤川西平 9:35	藤川保育園 10:00	藤川区事務所 10:30	崎平集会所 10:50	青部集会所 11:15	第一小 13:20	文澤 13:05	壺町河内 13:50	小竹 14:10	14:30



澤本踊子さん(地名)の作品が来年度の交通安全スローガンに

# 「ヘッドホン 危険の合図 聞き逃す」

内閣府特命担当大臣賞(一般部門B(歩行者・自転車利用者向け))優秀賞

「こんなに大きな賞をいただけるなんて面食らっています。ただただ驚くばかりなんです」と踊子さんは照れ笑いを見せながら話し始めた。

交通安全年間スローガンは、全日本交通安全協会と毎日新聞社の共催で毎年募集する標語。昭和40年に始まり、今回で47回目を迎える。全国から16万5,630点の作品が寄せられた今年、交通関係機関や学識経験者による厳正な審査が実施され、その結果、澤本踊子さんの作品「ヘッドホン 危険の合図 聞き逃す」が一般B(歩行者・自転車利用者向け)部門で内閣府特命担当大臣賞(優秀賞)を受賞した。

踊子さんが川柳や短歌などの応募を始めたのは1年ほど前。きっかけは家にあったカモメールハガキだったと言う。「最初はこのハガキを使って懸賞などに応募していたんです。でもどうせなら、頭の体操にもなるし、川柳や短歌を作って応募してみようって思ったんです。なかなか賞には入りませんでした。やり出すと面白くて…。次第にはまってしまったんです」。

踊子さんの作品ノートには、この1年間に応募した作品たちが、思い出のアルバムのようにつづられている。そのほとんどが日常生活のワンシーンを切り取ったもの。だからこそ実感が込められた作品が多いのだろう。

今回受賞した「ヘッドホン 危険の合図 聞き逃す」も、車に乗っているときに思いついて書き留めたものだ。「車で走っていたら前に行く自転車かふらついたんですね。良く見たらヘッドホンをしていたんです。すごく怖いと思いました。自転車は小さい子からお年寄りまで乗れて便利ですが、ちょっと間違えば本当に危険な乗り物なんですね。そのことに気がついて欲しいと思いながら、その体験を作品にしたんです。まさか受賞するとは思っていませんでしたけどね…」。

これからも川柳・短歌づくりを続けたいと言う踊子さん。その魅力を次のように語る。「自分の思いをいかに短い言葉に込め、表現できるか。良い作品ができると、思わず『やったー』って思っちゃうんです。少しの時間と紙と鉛筆、そしてひら

めきがあればできる。すごく手軽だし、楽しいですよ。ずっと、続けていきたいなあって思いますね。」  
 仲間をつくって一緒に活動していけば、さらに楽しいですねとほほ笑む踊子さん。夢をふくらませながら、今日も笑顔でペンを走らせている。

# 澤本踊子さん

Sawamoto Youko (地名)





## ジャンボ門松を見て明るい新年に

### 商工会第7支部が農協前にジャンボ門松を設置

商工会第7支部（高郷、八中、梅高）では12月17日、高さ約3m、直径30cmほどもある巨大な「門松」の設置作業を実施しました。今年は農協茶業センター前の国道脇に設置。当日は会員ら約20人が参加しました。

藤田益広支部長は「昨年実施した後、皆さんから数多くの意見をいただきました。それらを参考に、今年は設置場所を変更したり、竹部分を明るい色に塗り直したりと改良を施しました。東日本大震災など悲しいニュースが多かった年。この門松を見て、みんなが明るく新年を迎えてもらえたらうれしいです」と話していました。和気あいあいと進められた約2時間の作業。道行く車が興味深げに見ていました。この門松は1月中旬まで設置されました。

豪快に放水される様子を見つめる家族連れ。



会員約20人が参加して2基の門松を設置しました

平成24年川根本町消防団出初式は1月8日、中川根中学校体育館および同校グラウンドで挙行され、団員273人が出動しました。開会式に引き続いて挙行された表彰式では、長年消防団活動に尽力し、功績があった団員に表彰状が手渡されました。

式典では高田智祥団長が「東日本大震災では消防団の活動が注目されたが、同時に多くの命も失われた。地域住民を守るとともに、自らの安全も確保するため、一層訓練に励み、的確な消防団活動をしてほしい」と述べました。

式典後には分団によるポンプ操法が披露され、長尾川の横で一斉放水を実施。1年間の無災害を願いました。

# 消防団出初式に273人の精鋭が集結

#### ●表彰者一覧（敬称略）

#### 日本消防協会長表彰

〔功績章〕

本 部 副団長 栗田浩行

〔精績章〕

本 部 副団長 中村光一

#### 静岡県消防協会長表彰

〔功績章・勤続功労章（25年）〕

第4分団 分団長 上山 滋

〔特別功労章・勤続功労章（20年）〕

本 部 本部長 諸田孝行

第1分団 副団長 大村善彦

第4分団 班 長 森下和典

〔功労章・勤続功労章（15年）〕

本 部 本部長 小平勝彦

本 部 本部長 西澤孝仁

本 部 団 員 中村靖久

第1分団 団 員 望月克規

第1分団 班 長 大村一成

第1分団 班 長 中村 剛

第2分団 団 員 中村裕好

第4分団 班 長 峠下晋士

第5分団 副団長 中村克哉

第5分団 部 長 榊原義明

第5分団 団 員 相藤直紀

第6分団 団 員 大嶋雄一郎

第6分団 副団長 高木 徹

第6分団 団 員 長嶋洋晃

第7分団 団 員 高木徳幸

第8分団 団 員 山本光彦

第8分団 団 員 坂本基史

第8分団 団 員 西村大吾

#### 静岡県消防協会長・榛原支部長表彰

〔勤続功労章（10年）・功績章（10年）〕

第1分団 団 員 芦沢文利

第2分団 班 長 小林知宏

第3分団 団 員 山本充彦

第4分団 班 長 福住昌孝

第4分団 団 員 澤田 将

第5分団 班 長 瀧本貴宏

第5分団 団 員 山本隆之

第5分団 団 員 林 裕規

第6分団 部 長 加藤史崇

第6分団 班 長 高畑和弘

第6分団 班 長 露木清人

第6分団 班 長 村松 研

第6分団 団 員 長嶋洋介

第7分団 分団長 藤本昌宏

第7分団 部 長 杉本良樹

第7分団 団 員 小坂暢行

第8分団 班 長 伊藤享広

第8分団 団 員 澤口一政

第8分団 団 員 中川貴史

#### 静岡県消防協会榛原支部長表彰

〔特別功労章〕

本 部 本部長 北村浩二

第1分団 分団長 鈴木克則

第2分団 分団長 杉本賢城

第3分団 分団長 宮木典彦

第4分団 分団長 上山 滋

第5分団 分団長 金子健司

第6分団 分団長 梶原正威

第7分団 分団長 藤本昌宏

第8分団 分団長 山田和矢

#### 静岡県消防協会榛原支部長・本町優良団員表彰

〔勤続功労章（5年）〕

本 部 団 員 太田英亮

第1分団 団 員 金澤 毅

第2分団 団 員 鈴木秀利

第3分団 団 員 森下 仁

第4分団 団 員 笹木 敦

第4分団 団 員 相川智弘

第4分団 団 員 小澤貴史

第5分団 団 員 松本佳樹

第5分団 団 員 宮上勇輔

第6分団 部 長 梶原孝亮

第6分団 団 員 久野 宏

第7分団 副団長 澤西卓也

第7分団 団 員 橋本大吾

第7分団 部 長 鈴木洗希

第7分団 班 長 佐々木真也

第7分団 副団長 鳥居将吾

※日本消防協会長表彰は2月に表彰状伝達

## 温泉の湧出に感謝を込めて

### 寸又峡温泉で49年目の感謝祭・供養祭

温泉が湧き出してから49年目を迎えた寸又峡では12月7日、温泉感謝祭を開催しました。天狗と山伏行列が会場に到着すると、つめかけた来場者大きな拍手が湧き起こり催しがスタート。会場となった公民館前広場では、イノシシ鍋、シカ鍋、おでんなどの味覚が所狭しと並び、会場を埋める来場者たちが冷えた体を温めました。来年は開湯50周年を迎える寸又峡。どんなイベントが繰り広げられるか今から楽しみです。



観客の笑いを誘った「下駄飛ばし」

## 楽しみながら「食」を学ぶ

### 文化会館で食育スクール第4回を実施

食育の大切さを楽しみながら学ぶ「食育スクール第4回」は12月17日、文化会館で開かれ、親子6組が参加しました。この日のメニューは季節に合わせて「おせち料理」。伊達巻き、黒豆の寿司などおめでたいメニューに挑戦しました。参加した子どもたちは、紫色の黒豆ご飯が酢を加えたときにピンク色に変わるさまに驚いたり、伊達巻きをくるくる巻いたり、楽しそうに料理しながら、食について学びました。



実習後にみんなで記念撮影

寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合では12月20日、外森山神社「落ちない大石」で合格を祈願した絵馬とオリジナル一煎茶パックを、中川根中、本川根中、川根高校の受験生に贈呈する事業を実施しました。

受験シーズン真っただ中の生徒たちを応援しながら、外森山神社「落ちない大石」をPRするのが目的です。

午後1時半、川根高校を訪れた組合員ら（望月孝之理事長、天狗、山伏）は生徒が待つ教室を訪問。絵馬と一煎茶パック27人分を、天狗に扮した組合員の手から生徒に渡しました。同組合望月孝之理事長は生徒に向け「ぜひ絵馬に願いごとを書いて、寸又峡外森山神社参道入口にある絵馬かけに願掛けに来てください。皆さんが全員志望校に合格できるよう祈っています」と激励の言葉を送りました。

生徒を代表して松下稔也さんが「素晴らしいプレゼントをありがとうございます。生徒全員の志望校合格を目指して頑張ります」とお礼を述べました。

このあと本川根中学校、中川根中学校も訪問。川根高校と同様、絵馬とオリジナル一煎茶パック「落ちない茶」をプレゼント（本川根中18人、中川根中35人分）しました。

## 絵馬に願掛けし志望校合格を

### 寸又峡が「落ちない大石」絵馬をプレゼント



天狗の手から生徒へ絵馬とオリジナル一煎茶パック

#### Topics

## 川根本町の まちの話題

## 青 冬季補導巡回パトロール 少年の非行防止に



小中学校が冬休みの間、また年末年始にかけて、県下一斉に冬季少年補導の活動を展開しており、本町では12月15日の午後7時から「本町内冬季少年補導巡回パトロール」を実施しました。

町教育委員、社会教育委員、町内小中学校の代表者など35人が参加して、下長尾、上長尾、徳山、本川根警察官派出所管内4カ所を中心にパトロール。今回は補導される青少年はいませんでした。

これからも、青少年の非行を未然に防止するため「冬季少年補導巡回パトロール」を継続的に実施し、地域の青少年の健全育成に努めていきます。

## 生 むつみ学級が議会傍聴 生の声を聞く「学び」



むつみ学級第4回学習会「議会傍聴」は議会12月定例会の最終日に実施しました。

学級生24人が参加し、議員と町長・担当課長との質疑応答が繰り広げられる様子を傍聴しました。議会の現状や、現在話題になっている町政の問題などについて間近で見聞きすることで、町づくりへの関心を深めました。傍聴後の参加者からは「新聞からの情報でなく、生の声を聞くことができて良かった」などの感想がありました。

熱心に傍聴している人たちの様子も目の当たりにすることで、町づくりには、さまざまな形で町民が関わっていく姿勢が必要だと肌で感じた様子です。

## 読 小学1年・4年、中学2年を対象とした本のプレゼント 読書で進めるまちづくり「ブックステップ」

本町では「読書の町づくり」を進めています。その一環として本年度も、子どもの成長の節目となる小学1年・4年、中学2年を対象とした本のプレゼントを実施しました。

小学1年生には「ももいろのきりん」「はたらく自動車ずかん」などから、4年生には「ローワンと魔法の地図」「神さまに質問『いのち』ってなんですか」などから、中学2年生には「坊ちゃん」「14歳からの哲学」などから好きな本を1冊を選んでもらいました。子どもたちが読書に親しむことで、想像力、思考力が育ち、健やかに成長することを願っています。



今月の予定

- 5日 家庭教育学級閉講式 (山村開発センター)
- 7日 生涯学習推進協議会研修会 (山村開発センター)
- 26日 生涯学習のつどい (川根本町文化会館)

### 手作り作品の数々をお楽しみください

町民ギャラリーと文化会館展示コーナーでは、来年度も町民または町出身者の作品を展示します。ぜひご来場ください。作品展示を希望する人は、教育委員会までご連絡ください。

### 今月の町民ギャラリー展示

三ツ星保育園児の作品展  
水難事故防止ポスター入賞作品展 中部電力榊静岡支店

### 今月の文化会館ロビー展示

「躍る春作品展」文化協会 21日～3月13日  
23年度「生涯学習講座」作品展

催しのお知らせ

### 生涯学習のつどい

生涯学習への取り組みを発表する「生涯学習のつどい」を開催します。皆様のご来場をお待ちしています。  
日時 2月26日(日)午後1時30分～  
場所 文化会館ホール (東藤川909-1)  
内容 町民読書感想文・感想画コンクール表彰式、学習発表(中学生海外英語研修、小学生県外体験学習・地区生涯学習事業・生涯学習講座など)

### 生涯学習 スポーツのつどい

生涯学習スポーツのつどい(お茶の里ファミリーマラソン、川根本町スティックゴルフ大会)は3月4日(日)に開催する予定です。ふるってご参加ください。  
日時や内容など、詳細は本川根B&G海洋センター ☎(59)3332までお問い合わせください。また、後日案内ちらしを配布しますので、そちらをご確認ください。

教育委員会生涯学習課  
移動図書館やまびこ号 ☎(58)7080  
(59)3106

## 春の展示会

良いものが安い! 農家ではない人もぜひ一度ご来店を!

2月17日(金)～19日(日)

詳細は折込チラシ・ハガキなどをご覧ください。  
※春の展示会期間中も通常営業します(修理もいたします)。

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談ください。地域のお店だからこそ、ていねいに分かりやすく、迅速に対応いたします!

# 前田機材

川根本町上長尾795-1  
I P 電話 ☎050-3363-2252  
☎56-0006 FAX56-0009



「上長尾の一番だし」  
力を込めた暮れのもちつき風景

## 新年あけましておめでとうございます!!

昨年中は、当社をご愛顧いただきありがとうございました。本年も、より一層力を込めて、貢献いたします。

# 川根自動車株式会社

川根本町上長尾869-2 ☎0547 (56) 0150

富士山静岡空港ターミナル地区  
西側駐機場供用開始記念イベント  
ソラノワあおぞらマーケット

**ソラノワ実行委員会事務局**

富士山静岡空港から広がる人の輪・  
まちの輪・文化の輪。特産品や自慢の  
一品が富士山静岡空港に大集合！空の  
輪／和を合い言葉につなごう。

**日時** 3月10日 午前10時～午後2時  
**場所** 富士山静岡空港西側展望広場駐  
車場(天候によって中止する場合あり)  
**【問】**ソラノワ実行委員会事務局(楸丸  
紅広告事業部内) ☎0547 (30) 0360



**お茶みらい座談会を開催  
2月18日ご参加ください**

**かわね四季の会**

3人のゲストを囲んで、お茶作りの  
こだわりや人生観など「目の前が明る  
くなる」ような話を聞いてみませんか。  
全国茶品評会で日本一を受賞したお茶  
も味わうことができます。

**日時** 2月18日(土) 午後1時～4時  
**場所** 茶茗館ホール(定員60人・要申込)  
**ゲスト** 土屋鉄郎さん、高田恵夫さん、  
神東美希さん(緑のふるさと協力隊)  
**参加費** 800円  
**【申込】**茶茗館(黒田、鈴木) ☎(56)2100

**県勤労者総合美術展の作品  
を募集中 3月16日迄まで**

**静岡県労働者福祉協議会**

県内の勤労者が余暇を活用して、健  
全な文化に親しむ機会を広げ、心の豊  
かさを求め、ゆとりある生活の充実を  
目的として美術展を開催します。県内  
で働く人ならどなたでも出品できます。  
**開催期間** 4月11日(木)～4月15日(日)  
**応募期間** 2月27日(日)～3月16日(金)  
**会場** グランシップ展示ギャラリー  
**募集作品** 絵画、書、写真、手工芸、  
コンピューターグラフィック  
**申込方法** 労働金庫本支店、全労済、  
県労働者福祉協議会の窓口へ申込書が  
あります。  
**【問】**静岡県労働者福祉協議会

☎054 (221) 6241  
http://www.s-cnet.ne.jp/~scn00855/

**森林の所有者届出制度が  
4月からスタートします**

**産業課・県庁森林計画課**

昨年4月の森林法改正により、今年  
4月以降、森林の土地所有者となった  
人は市町村長への事後届出が義務付け  
られました。

**対象者** 個人・法人問わず、売買や相  
続などにより森林の土地を新たに取得  
した人は、面積に関わらず届け出をし  
なければなりません。  
**届出期間** 土地所有者となった日から  
90日以内に、取得した土地がある市町  
村の長に届け出をしてください。  
**【問】**産業課 ☎(56) 2226  
県庁森林計画課 ☎054 (221) 2668

**あなたの畑、家から始まる  
グリーンツーリズム講演会**

**かわねグリーンツーリズム推進協議会**

小さなこと、できることからみんな  
の力で町おこしをテーマに講演会を開  
催します。入場無料です。お問い合わせ  
の上、ご来場ください。

**日時** 2月11日(土) 午後1時30分～  
**場所** 山村開発センター大会議室

**講演** 本田節さん 熊  
本県出身。旬ひまわり  
亭代表取締役。1年の  
半分近く講演活動で全  
国を回る元気なお母さ  
ん。おしゃべり大好き  
おせっかい大好き、料  
理大好き、そして人間が大好き。ボラ  
ンティアやまちづくり活動に携わるふ  
るさと大好き人間です。



**主催** かわねグリーンツーリズム推進  
協議会  
**【問】**NPO法人かわね来風 ☎(56) 1617

認定には毎年の申請が必要です

**障害者控除対象者に準ずる認定**

**所** 得税などの確定申告の際、身体障害手帳や療育手  
帳を持ってなくても「障害者控除対象者に準ず  
る認定」の対象になる場合があります。これは毎年12月  
31日現在の認定情報(直近の要介護認定時の心身状態)  
から町が認定するもので、確定申告時に「障害者(特別

**介護保険からお知らせ**

障害者)控除」が受けられるという制度です。  
**障** 害者控除対象者に準ずる認定を受けるためには毎  
年の申請が必要です。全ての人が対象となるわけ  
ではありませんので、認定を希望する人は福祉課か総  
合支所福祉介護室までお問い合わせください。

福祉課 ☎(56)2224 総合支所福祉介護室 ☎(58) 7071

**今月の納期**

**固定資産税 第4期分**  
**国民健康保険税 第8期分**  
**後期高齢者医療保険料 第7期分**

納期限は2月29日です。口座振替の人は2  
月29日に引き落とされます。残高の確認を  
お願いします。 **税務課 ☎(56) 2223**

**川根本町の人口**

				平成24年1月1日現在	
世帯数	3,040	世帯 (-7)	[43]	出生	4人 [0]
総人口	8,291	人 (-19)	[75]	死亡	15人 [0]
男性	4,062	人 (-7)	[20]	転入	6人 [5]
女性	4,229	人 (-12)	[55]	転出	14人 [2]

※ ( )内は前月比、[ ]内は外国人数、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

**戸籍の窓辺** 出生・婚姻・おくやみ

**お誕生おめでとう**

地区	氏名	性別	保護者
大間	滝浪 希菜	女	利枝
小長井	堀池 駿介	男	幸介
八中	藤森 叶和	男	和彦
地名	森下 碧月	男	忠明

**おくやみ申し上げます**

地区	氏名	享年	届出人
小長井	瀧 順二	64	敦夫
崎平	堀吉 八千代	97	健一郎
上長尾	森下 武次	87	文広
上長尾	原 すみ子	62	勝
高郷	山田 ちと子	92	豊司
梅高	鈴木 學	80	由紀江
下長尾	渥美 計	85	悟志
久野脇	荒間 ツヤ	84	清彦
地名	小森 りく	95	至
下泉	勝山 守正	78	邦江
田野口	森下 則夫	59	鉢根好
徳山	羽根田 藤雄	84	英子
徳山	中田島 由平	86	智幸
徳山	根岸 ますゑ	84	英一

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に  
窓口でお伝えください。

■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け  
出の内、本町に住所があり本町の窓口(本庁・総  
合支所)で受け付けた分のみ掲載しています。  
生活健康課 ☎(56) 2222

family registration

地域コーディネーター

松本美乃里の

**エコツアー日記**

川根本町の魅力をPRする  
エコツーリズムネットワーク活動報告



スイーツマップに掲載予定の逸品たち

**エ** コツアーはオフシーズンとなる時期。  
この時間を活用して『川根本町ス  
イーツマップ』を作り始めました。これ  
は、地元の菓子や土産を女性の目線で紹  
介し、本町を訪れた人たちが購入する  
きっかけにしておこう、そして地元を  
盛り上げるきっかけにしようという思い  
から始めたプロジェクトです。

**本** 町には、職人の技が光る川根茶を  
使った菓子や地元のお母さんたちに  
よる手作りまんじゅうやおはぎなど、こ  
こでしか味わえないおいしい逸品がたく  
さんあります。そんな自慢できる品々を、  
観光客はもちろん、町の皆さんにも知っ  
てもらい、実際に食べてもらいたいと  
思っています。掲載店舗は、町内の和、

洋菓子店、古民家カフェ、みやげ物販売  
店、喫茶店など20店舗。それぞれの店の  
オススメスイーツの紹介や、川根茶、川  
根紅茶、フレーバーティーの情報なども  
紹介しています。地元に住んでいても意  
外と知らない店、知っていても行ったこ  
とがない店がたくさんあります。ぜひこ  
のマップを参考に、地元の逸品を味わっ  
てください。

**本** 年度も残り2カ月。スイーツマップ  
の3月発行を目指しつつ、3月3日  
に開催予定の「手作り味噌作り体験」や  
同17日、18日の長島ダム10周年イベン  
トでの『カヌー体験会』の参加者募集のた  
めの広報活動にも力を入れ、勢力的に動  
いていきたいと思っています。



松本美乃里

エコツーリズム推進事  
業の地域コーディネ  
ーター。本年度、エコツ  
ーリズム推進事業の一  
員として、まちづくり  
観光協会を拠点に活動  
中。富士市出身。

問い合わせ まちづくり観光協会内  
松本美乃里 ☎(59) 2746

鹿角靈芝エキスドリンク「スーパー宝輪」  
健康維持に関わりがあるとされている  
「β-グルカン」たっぷりドリンク!  
**鹿角靈芝で始めよう!健康生活習慣**  
～100歳まで元気でキレイに楽しく生きよう～  
クレス薬品株式会社  
〒510-0837三重県四日市市西松本町10-32  
TEL.059-350-2468 FAX.059-352-8785  
www.cress-yakuhin.co.jp

迅速 丁寧に  
お茶の仕上げ加工袋詰めいたします  
**茶新坂本園**  
川根本町上岸110 ☎0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工  
**藤田石材店**  
川根本町上長尾861-35 ☎・FAX0547-56-1177  
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177

一生の思い出となるほど貴重な経験だった「沖縄」

川根高等学校2年 久保奈都美さん

column

**私**にとつて沖縄への修学旅行はとても貴重な経験になりました。その理由は個人的に飛行機に乗るのが初めてだったからだとか沖縄へ行くのが初めてだったからだとか、さまざまありますが、最も貴重だと思ったのはひめゆりの塔資料館の証言員の人から話を聞いたことです。

資料はあっても「生きた証言」というものはもうすぐなくなろうとしている現在、戦争の記憶は風化しつつあります。そう知りながらも私は、沖縄の自然環境について調べようとしたときに、用意された資料のほとんどが戦争関係のものであることに少々閉口しました。そういったことは、今さら掘り返すまでもなく分かっていると思っていたからです。



しかし実際に話を聞いてみて驚きま

した。私は「唯一陸上戦があった沖縄だから、当時の人々は勝てないと分かった戦争の中で、皆絶望したような気持ちで日々を送っていたのだろう」と考えていたのに、どんなにひどい状況でも日本は勝つと思っていたと証言員の方が話されていたからです。

国のための死という美徳の意識が薄れた原因は、看病していた傷兵は最期、「天皇万歳」ではなく、母や父を呼びながら亡くなっていったことに気がついたからだと言われ、さらに驚き、また切ない気持ちになりました。全体の風潮や作られた常識というものの恐ろしさもまた感じられました。

そして一番心に残っているのが「戦争の一番恐ろしいところは人が人であるところなんです」という言葉です。私は戦争で恐ろしいのは武器や敵兵だと思っていたので、これにははっとさせられました。味方の兵隊や今まで仲良くしてきた近所の人たち、ともすると親戚家族までもが人の心を失うことがある、ということは考えが及ばないほど恐ろしいことだと気づかされ、表面だけ無であつたような知識だけで戦争や

沖縄を理解しようとしてはいけないと深く反省させられました。

**そ**うした陰惨な歴史を知ってこそ、そこから67年かけて発展した沖縄独自の文化や復活した自然環境が、さらに尊いものだと思えるのです。実際沖縄を訪れて、旅行社のチラシやテレビCMで目にする美しい写真の数々が何の加工もない自然のものだったのだと気づき、これにもまた感動しました。

修学旅行で、このような貴重な経験をたくさんすることができて本当に幸せでした。今回見たことや聞いたこと、味わったことの全ては、意識するまでもなく「一生の思い出」として人生を豊かにしてくれることと思います。



生きた証言によって戦争の恐ろしさと復興の尊さを知ることができたと言った久保奈都美さん

**広報紙に感想をいただきました** いつも楽しく読ませていただいています。これからも見応えのある広報かわねほんちょうを期待しています。

**お詫びと訂正** 広報1月号の特集「約束の道」18ページの山本靖実さんの応援メッセージに「1972年のミュンヘンオリンピックに出場した柿下選手…」という記述がありましたが、正しくは「1976年のモントリオール（カナダ）オリンピックに出場」の誤りでした。確認不足でした。関係される皆さまには大変ご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。訂正し、お詫び申し上げます。

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。  
ご予約は電話にてお願いします。  
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市日之出町3-9  
島田駅から徒歩1分  
☎0547-37-0431  
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時  
(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

1歳になったばかりのお友達を紹介  
生まれてくれてありがとう



山口陽大くん

父：順一郎・母：加奈子  
ようた1歳の誕生日おめでとう。のんびりマイペースなようた！いつも家の中を明るくしてくれるわが家の太陽だね。これからも、ようたのペースで明るくあったかく、大きく育ってね！

H23・1・8生 梅高



高畑采瑚ちゃん

父：和弘・母：貴子  
采瑚が生まれてあつという間の1年間。にいにたち、ねえねにまざってどんどん知恵をつける姿に感激です。そんな采瑚から幸せいっぱいもらっているよ。これからも、元気にすくすく大きくなってね。

H23・1・14生 上長尾



中村夕海ちゃん

父：直人・母：美寿々  
お誕生日おめでとう。あつという間に1歳だね。こんな笑顔、これからもたくさん見せてね。これからも、中村家のアイドルでいてね♡

H23・1・11生 千頭



勝山優月ちゃん

父：量行・母：友子  
いつも元気な優月ちゃん！これからも、病気に気を付けて、いつも健康で、元気に大きく育ってください！

H23・1・26生 下泉



櫻山風季くん

父：光幸・母：靖子  
ふうくん、1歳のお誕生日おめでとう！少しずつイタズラになってきて、目が離せなくなってきたけれど、お兄ちゃんたちに負けず、強くたくましく育ってね♡

H23・1・27生 梅高



上野真侑華ちゃん

父：充俊・母：奈世美  
まゆちゃん1歳おめでとう！まゆの笑顔でみんなが和むことができるよ。お姉ちゃんとけんかもあるけど、まゆは本当に強いね。家族みんなであなただちを見守れて幸せ★生まれてくれてありがとう♡


H23・1・14生 徳山



藤田りかちゃん

父：健吾・母：裕香  
りか、一歳の誕生日おめでとう！！その可愛い笑顔はみんなの宝物だよ！これからも、元気いっぱい健やかに成長してね！

H23・1・22生 地名

みんなの笑顔が、  
まを元気にするよ 

1歳を迎えるお子さんのかわいい笑顔を紹介しています。毎月対象となるご家庭に、案内通知を送付しています。

つれづれなるままに  
編集後記

広報1月号の特集「約束の道」。近隣市町広報担当者から感想が寄せられました。「朱澄さんのカヌーに対する姿勢や性格を、本人に会ったかのように知ることができました。紙面に登場する人と朱澄さんの間に言葉では表現できないような心の絆を感じました。父親の偉大さ、応援するみんなとの距離の近さ、そんな環境にいる朱澄さんは幸せだろうなって…。いろんな角度から伝わってきました」。この感想に目を通したとき、心が温かくなりました。読む人に「思いが伝わる記事」が書けたのかなあと、素直にうれしくなりました。取材中は多くの人にご迷惑をおかけしました。帰省中の朱澄さんに長時間インタビューさせてもらい、町で偶然会った人たちにも突撃取材してもらいました。面食らった人も多かったのではないのでしょうか。「今こそ、町が一つになって盛り上げよう」そんな気持ちだけで取り組んだ本特集。皆さんの目にはどのように映ったのでしょうか。新山典子さんの言葉にもあったように、私も毎月、たくさんの人に「ありがとう」の言葉を投げかけながらつづいている「川根本町」という名の物語。今日も広報紙に携わっている喜びや幸せをかみしめながら、取材に出かける自分があります。

小笠原聡

after word

Birthday

みんなの広場

平成24年 成人式



新成人の皆さんおめでとうございます  
*a coming of age ceremony*

平成24年新成人 男性49人、女性40人  
平成3年4月2日—平成4年4月1日生

平成24年 成人式

